

スカイAカップ 2026 プロボウリングレディース新人戦

8名による決勝ラウンドロビン対戦表

ROUND	1 3 L - 1 4 L	1 7 L - 1 8 L	2 3 L - 2 4 L	2 7 L - 2 8 L
1	高田 真帆 VS 緒方 彩音	安田明香里 VS 渡辺 莉央	竹山 亜希 VS 崎山 穂花	濱崎りりあ VS 横山 実美
2	崎山 穂花 VS 横山 実美	竹山 亜希 VS 濱崎りりあ	緒方 彩音 VS 渡辺 莉央	高田 真帆 VS 安田明香里
3	竹山 亜希 VS 渡辺 莉央	高田 真帆 VS 横山 実美	濱崎りりあ VS 安田明香里	緒方 彩音 VS 崎山 穂花
4	安田明香里 VS 崎山 穂花	濱崎りりあ VS 緒方 彩音	高田 真帆 VS 竹山 亜希	横山 実美 VS 渡辺 莉央
5	濱崎りりあ VS 高田 真帆	渡辺 莉央 VS 崎山 穂花	安田明香里 VS 横山 実美	竹山 亜希 VS 緒方 彩音
6	緒方 彩音 VS 安田明香里	横山 実美 VS 竹山 亜希	渡辺 莉央 VS 高田 真帆	崎山 穂花 VS 濱崎りりあ
7	渡辺 莉央 VS 濱崎りりあ	崎山 穂花 VS 高田 真帆	横山 実美 VS 緒方 彩音	安田明香里 VS 竹山 亜希
P・M	8位 VS 7位	6位 VS 5位	4位 VS 3位	2位 VS 1位

■ ラウンドロビン方式（総当たりボナスポイント方式）の説明

今回、予選・準決勝を勝ち抜いてきた上位8名の選手による決勝の競技方法はラウンドロビン方式です。

一人の選手が他の7名の選手と1ゲームマッチで、そのつど勝敗を決めていく方法で、ちょうど駒鳥が木々の枝から枝へと飛び廻る姿から、“ラウンドロビン”の名称がつけられたと言われています。

この方式は、200点を基準とし、1ピンが1ポイントとして計算されるシステムです。200点を基準に上下のピン差でプラス点・マイナス点が出され、これに定められた勝ち点30ポイント（ボナスポイント）が勝者に得点されていくものです。

例えば、A選手とB選手が戦い、A選手が220点・B選手が190点でA選手が勝った場合、勝者には定められた30ポイントと200点をオーバーした20ピン（ポイント）が加算され、50ポイントがA選手のポイントとなります。B選手は200点に達しなくまた敗れたので、200マイナス10となり、A選手のプラス50に対してB選手は、マイナス10とその差は大きく開いてしまいます。

またC選手とD選手が戦い、C選手が215点・D選手が220点でD選手が勝った場合、D選手はプラス50、C選手はプラス15となります。またE選手とF選手が戦い、E選手が198点・F選手が180点でE選手が勝った場合、E選手はプラス28・F選手はマイナス20となります。

尚、同ピンで引き分けの場合は、両者に15ポイントが与えられます。

そして総当たり1回戦7ゲームが終わって、1位と2位・3位と4位というように順位（ポジション）ごとに対戦していくポジションマッチ1ゲームを行いTV決勝進出者4名を決定致します。

このように1ゲーム、1ゲームが大事な勝負となります。A選手は何勝何敗か？ポイントは何のくらい稼いでいるのか？プロの熱い戦いに期待して下さい！！

■ TV決勝（3名によるステップラダー方式）

上位3名にて、順位ごとの対戦で勝つごとに順位を上げていく試合方法。

